

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	郷土資料館維持管理事業	担当課・係名	生涯学習課郷土資料館
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和63年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	郷土資料館の施設・設備及び敷地の維持管理				
対象 (誰を・何を)	郷土資料館の施設・設備及び敷地				
内容	年間を通じた敷地及び施設の維持管理 安全で快適に利用できるような環境づくり				
根拠法令・条例等	大磯町郷土資料館の設置、管理等に関する条例施行規則				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	11,191	10,607	12,254
	国庫支出金	千円	—	—	—
	県支出金	千円	—	—	—
	起債	千円	—	—	—
	その他	千円	—	—	238
	一般財源	千円	11,191	10,607	12,016
	職員人数 (概算職員数)	人			0.75
	人件費計 (b)	千円			2,692
総事業費 (a)+(b)	千円	11,191	10,607	14,946	
事業費内訳 H 25 年度	需用費 3,593,000円 役務費 237,000円 委託料 7,981,000円 使用料及び賃借料 81,000円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 利用者数	人	27,049	25,349	26,100
	②				
活動指標 (活動量)	① 開館日数	日	291	295	290
	②				
成果指標 (達成度等)	① 一日あたりの利用者数	人	93	85	90
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	郷土資料館の維持管理のための光熱水費や各種保守委託料等が主な業務内容である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	郷土資料館の維持管理のための光熱水費や各種保守委託料等が主な業務内容である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	予算の範囲内において適正な施設管理がなされている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	事業費的には必要最小限の内容により委託しているものとする。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	保険料及び委託業務の内容の見直しを行った。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 予算の範囲内では、施設を維持していくための保守管理は適正になされている。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
長期修繕計画の内容に基づいた修繕の実施
② 平成26年度に着手する事項
長期修繕計画の内容に基づき、優先順位の高いものから修繕を行う。
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

ハロゲン化物消火設備容器弁及びハロン容器の更新を行う。
